

第10回 四国交流フォーラム

グループホームの可能性を探る ～グループホーム10年の経験から～

ご案内

平成12年4月1日から、介護保険制度が実施されそれに伴いグループホームの運営が始まって、本年で丸11年が過ぎました。この際、一度10年間を振り返り色々な問題点を検証したうえで、この先グループホームはどのような可能性があるのかを探っていく必要があると思いますこのテーマに決定しました。四国交流フォーラムは四国4県のグループホームが日ごろの成果を報告する中で、共に学びを深めあい「認知症ケアの質の向上」を目的としています。今後、認知症ケアの向上をどのように図っていくのか、参加者のみなさまと語りあい、夢と感動のある有意義な機会にしたいと思います。たくさんの方の、本フォーラムへのご参加をお待ち致しております。

- 開催日 平成25年10月27日（日）
- 会場 阿波観光ホテル（徳島市一番町3-16-3）
- 定員 400名
- 大会運営費 会員 3,000円（日本GH協会会員ならびに四国各県協会会員）
（資料代含） 非会員 5,000円
一般（利用者ご家族）無料
昼食 1,700円
- 参加申込 別紙申込書に必要事項をご記入の上、
平成25年10月10日（木）（延長）までにお申し込み下さい。
- 主催 日本認知症グループホーム協会徳島県支部／香川県グループホーム・小規模多機能
連絡協議会／高知県宅老所・グループホーム連絡会／愛媛県地域密着型サービス協会
- 後援 徳島県／公益社団法人日本認知症グループホーム協会

お願い

交通、宿泊につきましては各自で手配をお願い致します。

駐車場については徳島駅周辺にも有料駐車場がございます。

グループホームの可能性を探る

～グループホーム10年の経験から～

平成25年10月27日（日）

9:00	受付
9:30	開会の辞 (15分) 日本認知症グループホーム協会徳島県支部 会長 武久一郎 氏
9:45	記念講演 『認知症介護の10年 ～グループホームの役割と課題～』 (60分) 講師 元NHK福祉ネットワークキャスター 町永 俊雄 氏
10:45	休憩10分
10:55	特別講演 『認知症の種別とそれぞれの介護の支援について』 (90分) 講師 首都大学東京 大学院 教授 繁田雅弘 氏
12:25	昼食休憩
13:25	～阿波ぞめきの会 ～ 三味線・阿波踊り体操
13:55	実践報告①テーマ『 地域とのかかわり 』 ～ 4 題発表（発表8分・演題間2分・質疑5分）～ 徳島県 グループホームほのぼの 「地域の社会資源として ～登録ボランティア受け入れによる地域交流の取り組み～」 香川県 小規模多機能型居宅介護事業サンリゾート 「開設1年をふりかえって ～地域にむけて只今発信中～」 高知県 グループホームいこいの里 さくら貝 「より地域とつながるグループホームをめざして ～地域へ、そして、地域から～」 愛媛県 グループホーム・土香里 「地域を支え、共に楽しみをみつけよう！ ～グループホームという枠から外れてワクワクしよう～」
14:55	休憩10分
15:05	実践報告 ②テーマ『 医療連携とターミナル 』 ～ 4 題発表（発表8分・演題間2分・質疑5分）～ 香川県 グループホーム暖々 「医療連携とターミナルケア 開設11年目の振り返り」 高知県 グループホーム青い鳥「医療連携とターミナル ～これまでの取り組みと展望について～」 愛媛県 小規模多機能型居宅介護めぐみ 「小規模多機能型居宅介護における医療連携とターミナル ～最後まで住み慣れた地域で～」 徳島県 山城グループホーム 「山城グループホームにおける看取り介護について ～自分らしく最後まで生きたい～」
16:05	閉会の辞 (10分) 香川県グループホーム・小規模多機能連絡協議会 会長 鎌倉伊都夫氏